



## 2023年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年5月2日

上場会社名 東北化学薬品株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 7446 URL <https://www.t-kagaku.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 東 康之  
 問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員管理グループ長 (氏名) 磯辺 譲 (TEL) 0172-33-8131  
 四半期報告書提出予定日 2023年5月15日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年9月期第2四半期の連結業績(2022年10月1日～2023年3月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年9月期第2四半期	18,445	△3.9	532	△3.4	552	△3.5	366	△1.4
2022年9月期第2四半期	19,194	4.9	551	22.6	572	22.6	372	15.0

(注) 包括利益 2023年9月期第2四半期 417百万円(68.0%) 2022年9月期第2四半期 248百万円(△44.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年9月期第2四半期	407.21	—
2022年9月期第2四半期	411.92	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年9月期第2四半期	17,837	6,994	38.8	7,671.69
2022年9月期	17,519	6,681	37.7	7,330.63

(参考) 自己資本 2023年9月期第2四半期 6,912百万円 2022年9月期 6,605百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年9月期	—	0.00	—	115.00	115.00
2023年9月期	—	0.00	—	—	—
2023年9月期(予想)	—	—	—	90.00	90.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2023年9月期の連結業績予想(2022年10月1日～2023年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	35,000	△6.3	590	△37.5	640	△36.2	420	△36.1	466.14

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年9月期2Q	960,000株	2022年9月期	960,000株
② 期末自己株式数	2023年9月期2Q	58,977株	2022年9月期	58,977株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2023年9月期2Q	901,023株	2022年9月期2Q	903,743株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種が進んで、景気は持ち直しに向かう動きがありました。しかしながら、ロシアによるウクライナ侵攻、物価上昇、米国での金融機関の破綻もあり、先行き不透明な状況が続いており、予断を許さない状況にあります。

このような経済状況の中で、当社グループはビジネス環境の変化に対応するため体質を強化し、積極的な営業活動をしてまいりました。

この結果、前年同四半期と比べ、売上高は、184億45百万円と7億48百万円（前年同四半期比△3.9%）の減収、営業利益は、5億32百万円と18百万円（前年同四半期比△3.4%）の減益、経常利益は、5億52百万円と19百万円（前年同四半期比△3.5%）の減益、親会社株主に帰属する四半期純利益は、3億66百万円と5百万円（前年同四半期比△1.4%）の減益となりました。

各セグメント別の経営成績は、以下のとおりであります。

#### (化学工業薬品)

化学工業薬品は、主力であります半導体を含むエレクトロニクス産業が商品不足や中国への輸出禁止など厳しい状況が続いておりましたが、前年同四半期を上回りました。また、同関連機器は、前年同四半期を下回りました。この結果、売上高は、全体で92億13百万円と4億51百万円（前年同四半期比△4.7%）の減収、セグメント利益(売上総利益)は、8億9百万円と37百万円（前年同四半期比△4.4%）の減益となりました。

#### (臨床検査試薬)

臨床検査試薬は、競争激化の影響や新型コロナウイルス感染症関連の検査試薬が減少したことなどにより、前年同四半期を下回りました。また、同関連機器は、前年同四半期を下回りました。この結果、売上高は、全体で74億58百万円と3億18百万円（前年同四半期比△4.1%）の減収、セグメント利益(売上総利益)は、7億87百万円と5百万円（前年同四半期比0.7%）の増益となりました。

#### (食品)

食品は、原料不足や新型コロナウイルス感染症による製造量減少などの影響がありましたが、前年同四半期を上回りました。この結果、売上高は、16億71百万円と44百万円（前年同四半期比2.7%）の増収、セグメント利益(売上総利益)は、1億25百万円と2百万円（前年同四半期比1.7%）の増益となりました。

#### (その他)

その他は、花き、種苗等が減少したことにより、前年同四半期を下回りました。この結果、売上高は、1億1百万円と23百万円（前年同四半期比△18.8%）の減収、セグメント利益(売上総利益)は、リベートの増加もあり33百万円と1百万円（前年同四半期比5.0%）の増益となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### 資産・負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ、3億17百万円増加し、178億37百万円となりました。また、負債につきましては、前連結会計年度末に比べ、4百万円増加し、108億42百万円、純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ、3億13百万円増加し、69億94百万円となりました。

主な内容は以下のとおりであります。

#### (資産)

資産の増加の主な要因は、現金及び預金が1億49百万円減少したものの、商品が1億15百万円、ソフトウェア仮勘定が81百万円、投資有価証券が79百万円、建物及び構築物が62百万円増加したことによるものであります。

#### (負債)

負債の増加の主な要因は、未払金が1億16百万円減少したものの、短期借入金が82百万円、電子記録債務が61百万円、支払手形及び買掛金が53百万円増加したことによるものであります。

#### (純資産)

純資産の増加の主な要因は、利益剰余金が2億63百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後のわが国経済につきましては、景気の回復は不透明であり、当社を取り巻く事業環境は依然として厳しいものと予想されます。第2四半期までの業績動向を踏まえ、2022年11月14日に公表した通期予想につきましては、計画どおり推移しております。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,407,655	1,258,618
受取手形、売掛金及び契約資産	9,413,890	9,485,487
電子記録債権	297,093	325,642
商品	1,158,309	1,274,264
リース投資資産	123,287	102,147
その他	311,112	350,868
貸倒引当金	△1,750	△49
流動資産合計	12,709,597	12,796,980
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	480,710	542,935
土地	1,495,006	1,495,006
リース資産（純額）	135,870	153,756
その他（純額）	329,887	332,749
有形固定資産合計	2,441,474	2,524,448
無形固定資産		
ソフトウェア	7,677	13,337
ソフトウェア仮勘定	198,245	279,421
その他	671	671
無形固定資産合計	206,595	293,429
投資その他の資産		
投資有価証券	1,433,980	1,513,723
リース投資資産	110,231	87,251
その他	643,409	643,302
貸倒引当金	△25,677	△21,639
投資その他の資産合計	2,161,943	2,222,636
固定資産合計	4,810,012	5,040,515
資産合計	17,519,610	17,837,495

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,766,234	8,819,737
電子記録債務	339,170	400,399
短期借入金	170,800	253,600
1年内返済予定の長期借入金	14,280	14,280
リース債務	155,723	139,379
未払金	195,928	78,976
未払法人税等	199,147	190,199
賞与引当金	58,100	57,560
その他	185,621	128,082
流動負債合計	10,085,006	10,082,213
固定負債		
長期借入金	41,690	34,550
リース債務	214,998	204,979
繰延税金負債	228,928	249,014
退職給付に係る負債	91,554	91,601
役員退職慰労引当金	131,378	136,354
その他	44,605	43,937
固定負債合計	753,155	760,436
負債合計	10,838,162	10,842,650
純資産の部		
株主資本		
資本金	820,400	820,400
資本剰余金	881,100	881,100
利益剰余金	4,494,215	4,757,503
自己株式	△168,907	△168,907
株主資本合計	6,026,808	6,290,096
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	579,755	622,924
退職給付に係る調整累計額	△1,499	△648
その他の包括利益累計額合計	578,255	622,275
非支配株主持分	76,384	82,472
純資産合計	6,681,448	6,994,844
負債純資産合計	17,519,610	17,837,495

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2021年10月1日 至2022年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2022年10月1日 至2023年3月31日)
売上高	19,194,621	18,445,860
売上原価	17,411,003	16,689,697
売上総利益	1,783,617	1,756,162
販売費及び一般管理費	1,232,610	1,223,778
営業利益	551,007	532,383
営業外収益		
受取利息	1,439	1,367
受取配当金	13,246	16,688
受取手数料	5,036	7,121
その他	4,805	4,291
営業外収益合計	24,528	29,468
営業外費用		
支払利息	828	1,133
支払手数料	2,202	2,175
雑損失	447	6,480
営業外費用合計	3,478	9,789
経常利益	572,057	552,062
特別利益		
投資有価証券売却益	206	—
固定資産売却益	26	—
投資事業組合運用益	903	—
特別利益合計	1,136	—
特別損失		
固定資産除却損	114	110
投資有価証券評価損	26,620	—
ゴルフ会員権売却損	—	300
特別損失合計	26,734	410
税金等調整前四半期純利益	546,459	551,652
法人税、住民税及び事業税	159,049	177,656
法人税等調整額	△914	977
法人税等合計	158,134	178,633
四半期純利益	388,325	373,019
非支配株主に帰属する四半期純利益	16,054	6,113
親会社株主に帰属する四半期純利益	372,270	366,905



## 四半期連結包括利益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年10月1日 至 2022年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)
四半期純利益	388,325	373,019
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△140,653	43,169
退職給付に係る調整額	492	851
その他の包括利益合計	△140,160	44,020
四半期包括利益	248,164	417,039
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	232,241	410,951
非支配株主に係る四半期包括利益	15,923	6,088

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の拡大の影響に関する会計上の見積り)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)(新型コロナウイルス感染症の拡大の影響に関する会計上の見積り)に記載した新型コロナウイルス感染症拡大の影響に関する仮定について重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2021年10月1日 至 2022年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額	四半期連結 損益計算書 計上額(注)
	化学工業薬品	臨床検査試薬	食品	その他	計		
売上高							
外部顧客への売上高	9,664,991	7,776,993	1,627,640	124,995	19,194,621	—	19,194,621
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	9,664,991	7,776,993	1,627,640	124,995	19,194,621	—	19,194,621
セグメント利益	846,572	781,491	123,208	32,344	1,783,617	—	1,783,617

(注)セグメント利益は、四半期連結損益計算書の売上総利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額	四半期連結 損益計算書 計上額(注)
	化学工業薬品	臨床検査試薬	食品	その他	計		
売上高							
外部顧客への売上高	9,213,883	7,458,809	1,671,685	101,481	18,445,860	—	18,445,860
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	9,213,883	7,458,809	1,671,685	101,481	18,445,860	—	18,445,860
セグメント利益	809,570	787,301	125,317	33,972	1,756,162	—	1,756,162

(注)セグメント利益は、四半期連結損益計算書の売上総利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

(連結子会社の吸収合併)

当社は、2022年11月14日開催の取締役会において、当社の連結子会社である東北システム株式会社を吸収合併することを決議し、2023年4月1日付で吸収合併いたしました。

(1) 取引概要

①被結合当事企業の名称及び当該事業の内容

被結合当事企業の名称 東北システム株式会社

事業の内容 化学工業薬品、臨床検査試薬及び関連機器の販売

②企業結合日

2023年4月1日

③企業結合の法的形式

当社を吸収合併存続会社とし、東北システム株式会社を吸収合併消滅会社とする吸収合併

④結合後企業の名称

東北化学薬品株式会社

⑤その他取引の概要に関する事項

東北システム株式会社を吸収合併することにより、経営の効率化を図ります。

(2) 会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 2019年1月16日)及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第10号 2019年1月16日)に基づき、共通支配下の取引として処理いたします。